

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

報道機関各位

平成29年 9月 8日
室蘭開発建設部 広報官**苫小牧中心市街地を、安全で快適な美しい街並みへ**

～国道36号の無電柱化を推進します～

室蘭開発建設部では、「道路の防災性の向上」、「安全で快適な通行空間の確保」、良好な景観の形成や観光振興」の効果が期待される無電柱化工事について、平成29年度も引き続き、下記のとおり苫小牧中心市街地で実施します。

なお、苫小牧中心市街地の国道では約1.2km（L・R）の無電柱化整備が完了しております。

記

〔事業概要〕

事業名	国道36号 苫小牧栄町電線共同溝
事業区間	苫小牧市栄町3丁目～苫小牧市本幸町1丁目 (延長1.0km、L・R)
事業内容	電線類を地下に收容する電線共同溝整備
期待される整備効果	道路の防災性や安全性の向上、街並みの景観形成を支援

〔平成29年度工事概要〕

工事区間	国道36号 苫小牧市錦町1丁目(延長0.17km、R)
工事内容	地上に架空されている電線類を收容する地下管路の設置
工事期間	平成29年9月11日～平成30年2月下旬 ※天候等により期間を変更する場合があります。
規制時間	21:00～翌6:00(夜間施工) ※一部昼間施工となる場合があります。

工事の実施に伴い、車線規制や歩道の通行規制等でご迷惑をお掛けしますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部
苫小牧道路事務所 所長 よろず 萬 なおき 直樹 電話 0144-72-5165
道路整備保全課 課長 おのでら 小野寺 ひとし 仁 電話 0143-25-7047
室蘭開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>

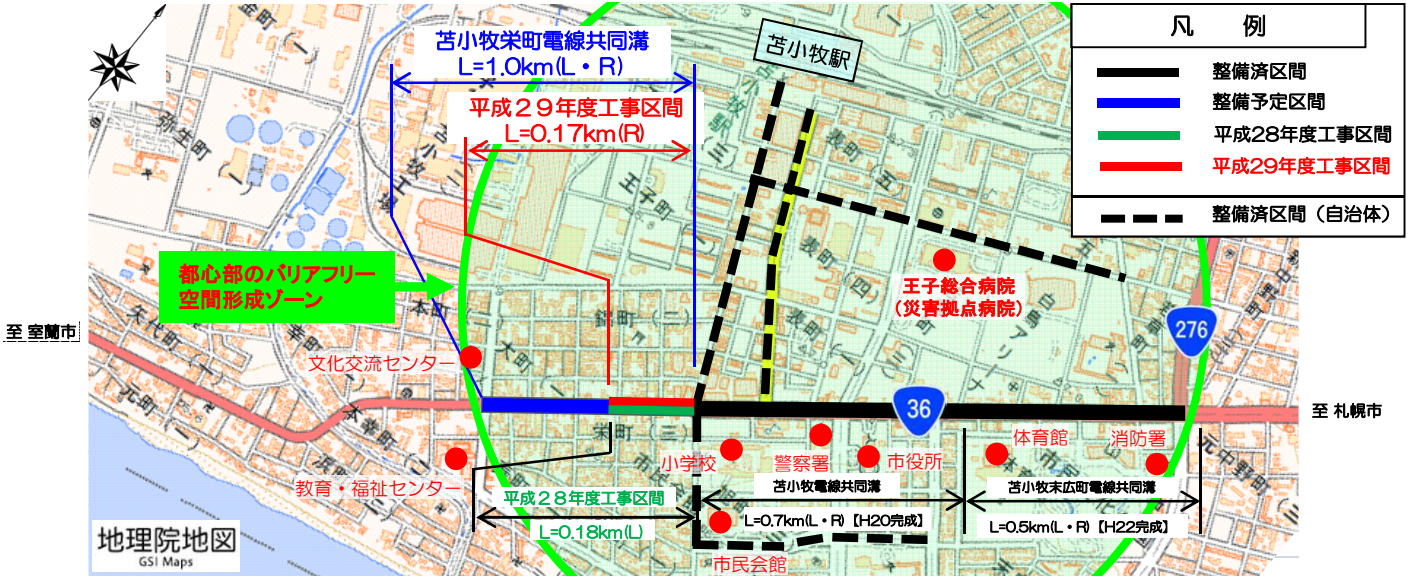


苫小牧中心市街地を、安全で快適な美しい街並みへ ～国道36号の無電柱化を推進します～

別紙

◆工事の概要

室蘭開発建設部では、「道路の防災性の向上」、「安全で快適な通行空間の確保」、「良好な景観の形成や観光振興」の効果が期待される無電柱化工事について、平成29年度も引き続き苫小牧中心市街地で実施します。この度、お知らせする「**国道36号 苫小牧栄町電線共同溝**」は、下図の箇所にて工事を実施します。



◆無電柱化の整備効果

①都市防災を強化します

地震等による電柱倒壊のおそれなくなり、第1次緊急輸送道路である国道36号の安全性が確保されます！

②快適な道になります

電柱がなくなることにより歩行空間が広がり、歩行者が快適に通れるようになります！

③美しい街並みを作ります

道路の上に張り巡らされている電線や林立する電柱がなくなり、苫小牧中心市街地の街並が美しくなります！

④電力・通信の安定供給につながります

電柱倒壊による断線がなくなり、電力・通信の安定供給につながります！

工事区間のお知らせ

◆工事区間

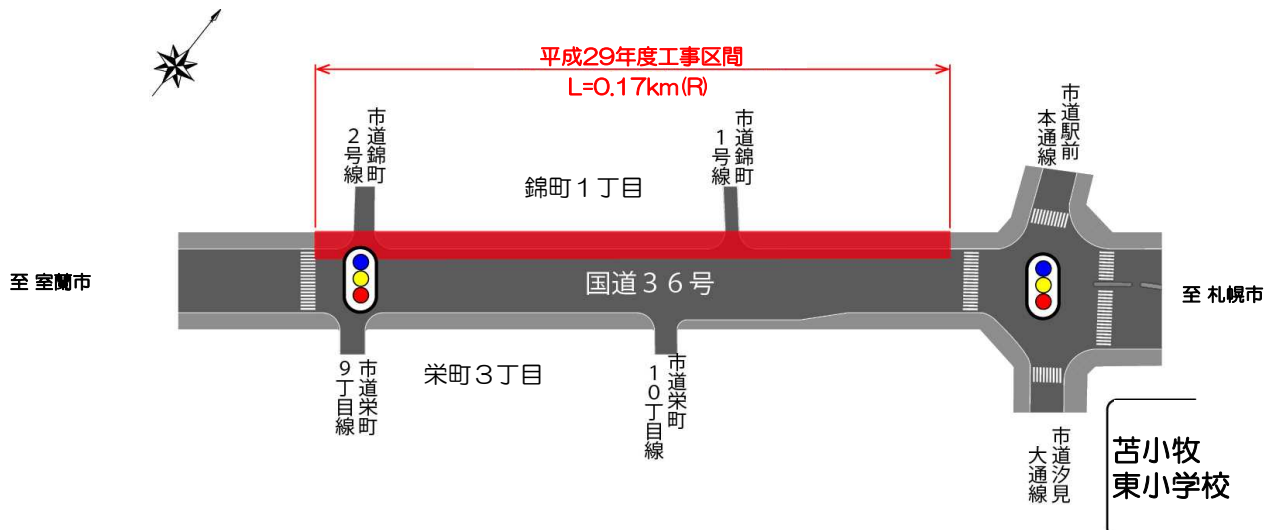
国道36号 苫小牧市錦町1丁目（延長0.17km、R）

◆工事期間

平成29年9月11日～平成30年2月下旬 ※天候等により期間を変更する場合があります。

◆規制時間

21：00～翌6：00（夜間施工） ※一部昼間施工となる場合があります。



電線共同溝整備のイメージ

整備前

電力線
電話線
ガス
上水道
下水道
電柱

整備前写真

【国道36号 苫小牧市錦町】

整備後 電柱倒壊による交通障害がなくなります

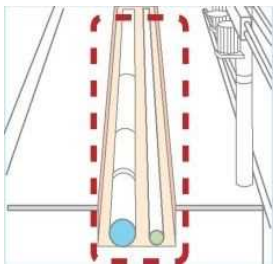
地上機器
電線共同溝
拡大図
電話線・電力線
情報用ケーブル等収容
ガス
上水道
下水道

整備後イメージ (CG)

【国道36号 苫小牧市錦町】

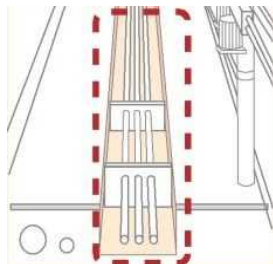
電線共同溝工事の流れ

①地下埋設物の
支障移設工事



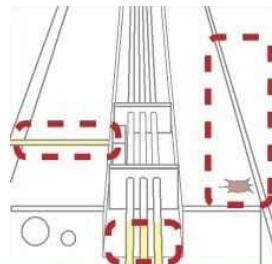
電線共同溝整備に支障となる管路の移設工事を行います。

②電線共同溝設置工事



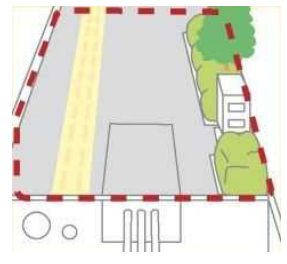
電線類を地下に収容する管路（電線共同溝）を設置します。

③電線類入溝工事



架空で配線されている電線類を電線共同溝に入溝します。

④舗装復旧工事



電線共同溝を埋め戻して、舗装復旧を行います。